

## お茶殻を再利用した紙で商品開発

—廃棄物の有効利用でサーキュラーエコノミーを—

(株)伊藤園の「茶殻リサイクルシステム」により開発された「茶殻紙」を使用し、紙製クリアファイルやマスクケースを製作し、販売しています。自社の強みである、企画力と販売力をベースに、紙と技術で顧客へ提案・対応し脱プラにつなげています。更にお茶殻入り「パーテーション」も開発し、災害対策や感染防止に役立つ製品も開発しています。

所在地 埼玉県入間市南峯1095-15  
電話/FAX 04-2936-3031/04-2936-3036  
代表者 代表取締役社長 金坂 良一  
<https://www.kanepa.co.jp/>

創業 1976年  
資本金 5,000万円  
従業員 1,300人



### 担当者より

クリアファイルは多くの企業や自治体で使う場面が多いと思います。社名を入れることも可能ですので、企業の備品や販売促進グッズにご活用ください。



求む！  
自治体や  
企業の  
販売促進  
関係者様

販売促進品として、またプラ製品の代替として使うことも可能です。本製品活用でサーキュラーエコノミーの一端に参画できますので、お問い合わせをお待ちしています。

### ■ お茶殻入り紙製クリアファイル

(株)伊藤園の「茶殻紙」を使用して紙製クリアファイルを製作し、自治体や地域のイベントなどで採用されています。プラスチック製クリアファイルをお茶殻紙製に変更することで、サーキュラーエコノミーとして脱プラとCO<sub>2</sub>削減に貢献します。



### ■ 梱包材削減のご提案

当社の基本事業は包装に係る課題を、卓越した包装設計技術によるパッケージ（梱包材）で解決することにあります。部材点数や脱プラ化のご提案によりプラスチック梱包材の使用を大幅削減し、コストダウンと環境保護に貢献します。

